



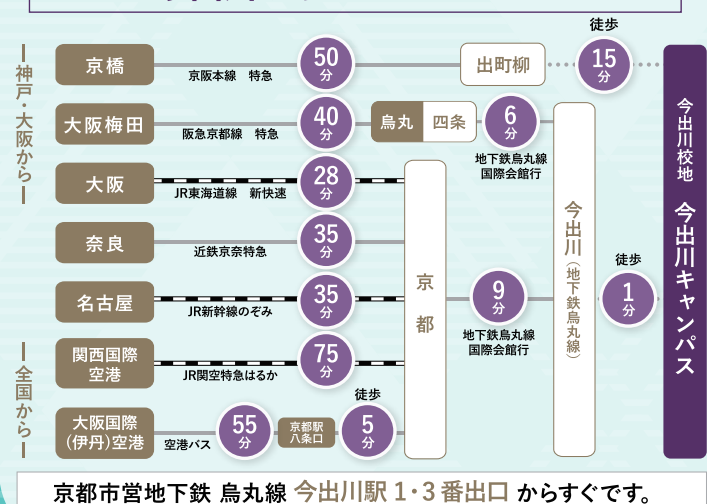
今出川キャンパス

地下鉄出入口 バス停留所

- JR 京都駅から地下鉄烏丸線で10分、「今出川」駅下車すぐ
- 阪急烏丸駅から地下鉄烏丸線で6分、「今出川」駅下車すぐ
- 京阪「出町柳」駅下車徒歩約15分



今出川キャンパス アクセス



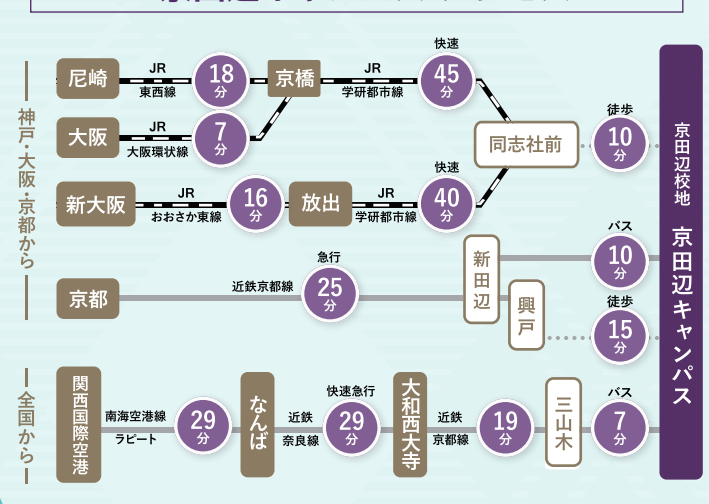
京田辺キャンパス

バス停留所

- JR 学研都市線「同志社前」下車徒歩10分
- 近鉄京都線「興戸」駅下車徒歩15分



京田辺キャンパス アクセス



講座の受講は
無料です

同志社大学 大学入学 準備講座

大学の講義と
同じ形式で
体験できます！

興味のあるテーマを選び
【一足早い大学の講義】

お知らせ
過去の講座も
動画配信しています！
※詳細は以下ホームページの
「過去の講義」を
ご確認ください。

対面講義

開催日：10月21日(土)

今出川キャンパス

政策学部 経済学部

開催日：10月28日(土)

今出川キャンパス

神学部 文学部

開催日：11月11日(土)

京田辺キャンパス

グローバル・コミュニケーション学部
心理学部 理工学部

本学の14の学部の教員が、
それぞれ専門分野で扱う
学問の内容からテーマを選び、
実際の大学の講義と同じ形式で
皆さんに分かりやすく
授業します。

オンデマンド講義

配信期間

10月2日(月)～3月31日(日)

社会学部・法学部・商学部
グローバル地域文化学部
文化情報学部・生命医科学部
スポーツ健康科学部

受講申込
受付期間

対面講義 2023年9月1日(金)～9月25日(月)

※事前申し込みの上、申し込み者多数の場合は抽選となります。抽選結果は10月上旬にご連絡いたします。

オンデマンド講義 2023年9月1日(金)～12月26日(火)

※申し込みをされた方に視聴のご案内をいたします。

受講
申込方法

以下ホームページの「受講申込方法」をご確認いただき、お申込みください。
同志社大学学習支援・教育開発センター＞大学入学準備講座
https://clf.doshisha.ac.jp/preparation_course/course.html



対象者

★主に高校1・2年生の方を対象とし、将来大学に進学される際の
志望学部・学科選択の参考にさせていただきたいと考えています。
もちろん高校3年生や大学受験予定者の受講も歓迎いたします。

★受講生のご父母の同伴も可能です。
★大学における講義の実態を知り、高校での指導に役立てて
いただくため、高校の先生方も講義を受講していただけます。

2023年度 同志社大学

大学入学準備講座 講義概要



講座 **A1** 今出川キャンパス 良心館 地下2教室 政策学部
開催日時 **10.21(土) 13:10～14:40** 大和田 順子 教授

暮らしやローカルSDGsから始める持続可能な社会づくり

SDGsの17の目標はウェディングケーキと呼ばれる3層構造になっています。6水、13気候、14海の生態系、15陸の生態系という“自然資本”がベースになっています。この自然資本は農山漁村に沢山あり、都市部に住む私たちの食料やエネルギーは農山漁村に支えられています。また、国連食糧農業機関（FAO）の「世界農業遺産」に認定されている素晴らしい農林漁業が国内に13地域、関西では「みなべ・田辺の梅システム」（和歌山県）や、「琵琶湖システム」（滋賀県）があります。

サステナブル・ファッションからグリーンツーリズムやまちづくりまで、暮らしやローカル SDGs の取り組みから始める持続可能な社会づくりについて考えてみませんか。

講座 **A2** 今出川キャンパス 良心館 地下2教室 経済学部
開催日時 **10.21(土) 14:55～16:25** 迫田 さやか 准教授

もし、政府が何もしなかったら？ — 経済政策とは —

経済学部では、私たちが直面する問題を理論・政策・歴史の観点から分析する方法を学ぶ中で、この講座では、政府が行う政策「経済政策」を取り上げます。

経済学は社会における希少な資源（石油や土地だけでなく、私たち自身も）をどのように管理・配分するかを考えることのできる学問です。資源が無駄なく、全ての人がもうこれ以上幸せにできない状況ならいいですが、そうでないときには中立的な誰かが介入する必要もあるでしょう。放置していたら、環境破壊や大きすぎる格差になるかもしれません。この講座では、もし政府が何もしなかったら？というタイトルのもとで、政府が行う経済政策について考え、大学での授業に向けて一緒に準備をします。

講座 **A3** 今出川キャンパス 明徳館 21教室 神学部
開催日時 **10.28(土) 13:10～14:40** 三輪 地塩 助教

キリシタンの聖地巡礼と遺跡歩き — その歴史・文化・観光について考えよう —

皆さんは「キリシタン」を知っていますか？キリシタンは1549年にF・ザビエルによって日本に伝えられたキリスト教が、日本文化と風土の中で土着化し、変容し、独自の文化として形成された、日本固有のキリスト教信仰（者）のことです。織豊期（戦国時代）に始まり明治初期まで続きました。現在ではキリシタン信仰や集落のほとんどが失われていますが、九州北部を中心にその痕跡が残されています。特に2018年、ユネスコに登録された世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、キリシタンという存在を身近に感じさせる観光地として注目されています。これらを踏まえ、キリシタンの歴史と文化と観光について考えてみたいと思います。

講座 **A4** 今出川キャンパス 明徳館 21教室 文学部 英文学科
開催日時 **10.28(土) 14:55～16:25** 金津 和美 教授

環境文学のすすめ — イギリス・ロマン主義から考える SDGs

イギリス人は自然が大好き？！英国式庭園、オーガニック・フードやコスメだけではありません。2015年の国連サミットで持続可能な開発目標（SDGs）が採択される以前から、イギリスには自然環境を守ることで社会の発展と幸福を実現しようという文化がありました。なぜなら、イギリスは19世紀に産業革命を経験して経済的発展を遂げるとともに、それによって失われる自然環境の大切さ、人間と自然の共生の重要性を世界に先駆けて発信した国だからです。この講義では、イギリス産業革命期、ロマン主義といわれる時代の文学と思想を紐解くことで、SDGsを達成するためには何が必要なのか、環境問題のこれからを考えてみたいと思います。

講座 **A5** 京田辺キャンパス 知真館 2号館102教室 グローバル・コミュニケーション学部
開催日時 **11.11(土) 10:45～12:15** Uchino Crystal Kimi 助教

Decoding the world around us ※この講義は英語で行われます

In our daily lives, each of us must navigate a complex media landscape. This lecture explores the process in which media messages are created, distributed, and interpreted by audiences. Together we will look at recent media examples to understand various techniques used to create meaning, including visual imagery, language, and sound. From there we will explore the various factors that can influence how audiences interpret media messages, including social and cultural context, personal biases, and the ways in which individuals negotiate their own meaning-making.

講座 **A6** 京田辺キャンパス 知真館 2号館102教室 心理学部
開催日時 **11.11(土) 13:10～14:40** 津田 裕之 助教

実験から明らかにする心と感性の働き

現代の心理学は実証的な学問分野です。実験や調査を行うことで人の行動や心理的反応のデータを取得し、統計学的な分析を行うことで、心を科学的に解明します。

心理学の研究では「感性」のような、極めて主観的に思われる心の働きも研究のテーマにできます。風景や芸術に対する美的な好みや印象の感じ方を測定することで、感性の仕組みや法則性を解明することができます。

この講義では、実証的な学問としての心理学について、感性の研究を題材に解説します。この講義を通じて、大学で行われている心理学がどのようなものかを知ることができ、また心理学の考え方が私たちの日常的な問題や疑問を解決する上で役に立つことがわかるでしょう。

講座 **A7** 京田辺キャンパス 知真館 2号館102教室 理工学部 機械理工学科
開催日時 **11.11(土) 14:55～16:25** 大窪 和也 教授

高校の物理を大学の勉強に発展 — 物体の重心の公式理論を探究 —

皆さんはいま、高校の物理を学んでいると思います。しかしそれがどのように大学の理工学部での勉強に発展していくかを、なかなか想像がつかないと思います。そこでその事例としてこの講義では、高校で学ぶ物体の重心を求める公式の中に潜んでいる秘密をお教えします。講義では特に力のモーメントの考え方や、数学の積分の計算を応用すれば関数の面積だけでなく、そのような力のモーメントの和も計算ができる事を解説します。またこの考え方を発展させると、もっと高度な研究開発に応用できる事も紹介します。なお講義では理工学部のある京田辺キャンパスの様子や、理工学部で学べる事、あるいは理工学部での学びの流れなども併せて紹介します。

講座 **B1** オンデマンド講義 社会学部 メディア学科
配信期間 **10.2(月)～3.31(日)** 水出 幸輝 助教

メディアを介した「見る」経験とは？

社会にはメディアが溢れています。みなさんも特別な意識を持たず、さまざまなメディアを介し、情報に触れていることでしょう。今回の講義では、いつもは無意識だったメディアの経験に意識を向けてみたいと思います。

例えば、どのように天気予報を確認しますか？新聞の天気欄を見たり、ラジオの天気予報を聴く人は少ないでしょう。テレビニュースやスマートフォンの気象アプリを確認するスタイルが一般的だと思います。しかし、なぜその「メディア」なのでしょう？「便利だから」だけではないはずです。ここに、「メディア」の特徴を考えるヒントがあります。このヒントを手がかりに、改めて「見る」という経験について考えてみましょう。

講座 **B2** オンデマンド講義 法学部 法律学科
配信期間 **10.2(月)～3.31(日)** 沼本 祐太 助教

憲法の役割・機能 — 統治機構・憲法上の権利をめぐる現代的諸問題 —

本講義では、「憲法」とは果たしてどういった役割・機能を持っているのかという、抽象的なテーマを通じて、憲法学の初歩についてお話できればと思います。ただ、どこか宙に浮いたような、あまりにも漠然とした話ばかりでは、なかなか理解が難しい部分もあるかと思うので、現在生じている具体的な問題（プライバシーの問題、家族の問題など……）についても触れることにします。身近なところに憲法に関わる問題があること、また、これが実はかなり難解であることを理解していただき、そうした問題を取り扱う憲法学に少しでも興味を持ってもらえるような講義を行いたいと思います。

講座 **B3** オンデマンド講義 商学部
配信期間 **10.2(月)～3.31(日)** 亀井 大樹 助教

スーパーマーケットの歴史で振り返る日本の小売業

皆さんはどのような「店」で日用品を買い物されるのでしょうか。商店街、百貨店、スーパー、コンビニ、ネットストア、などなどが思いあたるでしょう。これらの小売店は我々の生活に身近にあり、不可欠なものです。今日も使った人がいるかと思いますが。

ではこれら小売店はどのような特徴をもち、いつ誕生し、どのような発展をとげて、どのような仕組みで、売上げを確保しているのでしょうか。商学部はモノの売買と流通、カネの流れ、企業の経営や消費者の心理などを学ぶことができる学部です。それだけでなく背後にある理論や歴史などもあわせて学べます。本講義はスーパーの歴史を振り返ることで、日本の小売業について一緒に考えます。

講座 **B4** オンデマンド講義 グローバル地域文化学部
配信期間 **10.2(月)～3.31(日)** 石井 香江 教授

ヨーロッパの見えない「壁」 — ジェンダー・セクシュアリティ・エスニシティから考える

第二次世界大戦後のヨーロッパ統合の歩みは、長いこと宿敵であったフランスとドイツのトランスナショナルな「和解」から始まりました。1989年以降には、東西ドイツを分断していた壁の崩壊と冷戦の終結、EU統合の進展、さらにはグローバル化の展開によって、ヨーロッパのボーダーレス化は一層進みましたが、これによって、ヨーロッパに内在する根本的な問題が解決されたといえるのでしょうか。この講義では、現代ヨーロッパに構築される見える壁だけでなく、見えない「壁」にも着目し、この「壁」がどのような線に沿って建設されているのか、なぜこの「壁」が崩壊しにくいのかという点を掘り下げたいと思います。具体的な歴史的事例も引き合いに出しながら、ジェンダー、セクシュアリティ、エスニシティの関わり合いが、そこでどのような役割を果たすのか考えていきましょう。

講座 **B5** オンデマンド講義 文化情報学部
配信期間 **10.2(月)～3.31(日)** 阿部 真人 助教

数学で明らかにする人間の行動と社会

我々は日々考え、行動し、人とコミュニケーションすることで社会を形成します。どうすれば人間の行動や社会の背後にある法則やパターンを捉え、理解・予測・制御できるでしょうか？数学は人間の行動や社会といった現象とは無関係と思われるかもしれませんが、実は、数学やデータサイエンスこそが私たち自身や社会を理解する手段なのです。この講義では、数理モデルやコンピュータシミュレーション、さらに機械学習といったデータサイエンスの手法を用いて人間の行動・社会・文化を明らかにする研究についてお話しします。講義を通して、数学がどれほど有用であるかを実感してもらい、また、数学を学ぶ意義や楽しさを感じてもらえればと思います。

講座 **B6** オンデマンド講義 生命医科学部 医工学科
配信期間 **10.2(月)～3.31(日)** 剣持 貴弘 教授

生命のスマート戦略： ゆらぎが生み出す自律的な安定性

みなさんが、工作で構造物を作成するとき、構造物を維持させるために、ボンドやネジなどで部品を固定して形状を安定させていると思います。一方、細胞内のDNAなどの生体高分子は、激しい熱的なゆらぎを受けながら、自律的に安定な構造を生み出して、生命活動に必要な生体機能を発揮しています。生命が採用している、材料を固定することなく、材料が絶えずゆらいでいる環境で、自発的に安定な構造を構築して生命機能を発揮するシステムについては、いまだ人類が手に入っていないものになります。

この講義では、ゆらぎから生み出される安定性や機能性について、平易に解説します。

講座 **B7** オンデマンド講義 スポーツ健康科学部
配信期間 **10.2(月)～3.31(日)** 河西 正博 助教

「障害者スポーツ」って何だろう？

みなさんは、「パラリンピック」という言葉を知っていますか？ある調査によれば、「パラリンピック」を日本国民の98.2%が認知している（うち77.1%は「内容を知っている」）一方で、どのような障害種の選手が出場しているのか、どのような競技が行われているのか等、具体的な認知は十分に進んでいません。本講座ではパラリンピックを題材として、障害者スポーツの歴史や現状、課題等について話題提供していきます。また、近年は車いすバスケットボールやボッチャ等、障害の有無に関わらずプレーする機会が増えてきています。障害者スポーツの多様な取り組みをぜひ学んでください。